

防災安全だより

～ 伊豆の国特別支援学校 防災安全課 令和6年4月発行 第1号 ～

1月の能登半島での大きな地震をはじめ、震度5弱程度の地震が頻発しています。地震が起きた時はどこへ避難しますか？在宅避難や避難所生活における備えは万全ですか？土砂災害や隆起、陥没等で道路が寸断され、支援物資が被災地に届かないことや、電気・水・ガス等のインフラが絶たれることも想定されます。

非常食や備蓄品の準備を通して、御家庭の防災の意識や備えを見直していきましょう。

✓避難場所の確認

地震が起きた際にどこへ避難するのか、普段から御家庭で相談して決めておきましょう。

 避難場所※・避難所 行政が指定した避難場所への立寄り避難	 在宅避難 以下の条件が確認できれば自宅に留まり安全を確保することが可能です。 ☐ 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない ☐ 水・食糧の備蓄が十分 ☐ 浸水高より居室が高い
 親戚・知人宅 安全な親戚・知人宅への立寄り避難	 ホテル・旅館 安全なホテル・旅館への立寄り避難 ※通常の宿泊料が必要です。事前に予約・確認しましょう



✓非常食と備蓄品

地震発生後、すぐに支援物資が届いたりインフラが復旧したりするとは限りません。避難所等での生活を見越し、最低3日分、できれば1週間分は用意しておきましょう。能登半島地震では、3日経っても支援物資が届かない地域もありました。御家族の状況や地域の地理的状況等を踏まえて、非常食や備蓄品、防災グッズ等を備蓄しておきましょう。おすすめの防災グッズを紹介します！

あると便利！ラップ&カセットコンロ

地震が起きると、断水やガス・電気が止まることがあります。ラップなら食器が洗えなくても、食器にかぶせて使えば、食後にラップを捨てるだけ。カセットコンロならガスや電気がなくてもお湯が沸かせる。調理もできます。



命を守る！厚底スニーカー&防犯ブザー

厚底スニーカーなら室内に散乱したガラスなどで足を怪我せず、すぐに避難できます。防犯ブザーなら家が倒壊して閉じ込められた際に鳴らせば、周囲に居場所を知らせることができます。

(出典：神奈川県ホームページ「大規模地震に備えて・・・今、わたしたちにできること。」地震防災チェックシート)

今年度の避難訓練について

5月 2日(木) 火災避難訓練
7月 2日(火) 洪水浸水訓練
9月 3日(火) 全校総合防災訓練 非常食試食・引き渡し訓練
※児童生徒引き渡し訓練は新入生(新小・中・高1年生)
11月15日(金)、12月1日(日) 災害伝言ダイヤル訓練 ※詳細は後日お伝えします。
年度内1回 地震訓練 抜き打ち訓練



※いずれも、予定が変更する場合があります。